



北海道R住宅

住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業

～ この事業は、北海道R住宅事業者ネットワーク（団地型空き家流通部会）が、国土交通省のプロジェクトの採択を受け、国補助金を活用して、平成25～27年度で実施しています ～

北海道R住宅事業者ネットワーク（団地型空き家流通部会）では、国土交通省が平成25年度に創設した「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」に、既存住宅の流通・活用を促進するコーディネーター、既存住宅インスペクション、住宅リフォーム、生活利便施設整備等を行うモデル的な取組を提案し、採択を受けました（採択数は全国で9団体のみ）。

「住みたい・住み続けたい住宅地」に向け、
安心できる中古住宅の売買や、あったか長持ちリフォームを推進します。

無料

相談・アドバイス

●自宅の売却または賃貸化に関する相談
（土地のみの取り扱いは対象外です）

●リフォーム事業者の紹介

（紹介する工務店は補助事業の部会メンバーに限る）

○相談・アドバイス対応、情報提供や事業者の紹介は、コーディネーター役の事務局（北海道R住宅コーディネーター）が中立的な立場で実施します。

○宅建業法に基づく媒介契約に係る手続き等は有料。



無料

専門家による住宅検査

●売却または賃貸化を予定している自宅（木造戸建て住宅に限る）に対する、専門家による住宅検査（インスペクション）

○国補助事業で設定している住宅検査項目以外の検査は有料です。



リフォーム工事

補助金

●売却または賃貸化を予定している自宅のリフォーム工事費一部（木造戸建て住宅に限る）

○補助金はリフォーム工事費の1/3以内、上限100万円。

○木造の戸建て住宅（在来軸組、枠組壁工法のみ）

○補助対象は北海道R住宅の性能・手続き等の要件を全て満たすものに限り、

○補助金対象のリフォーム工事は、部会メンバー（裏面）の工務店が施工するものに限り、

※売却または賃貸化を予定しない自宅のリフォームで、北海道R住宅の性能等の要件を満たすものは、国交省「平成25年度住宅・建築物省エネ改修等推進事業（住宅）」の補助金を受けられます（木造の戸建て住宅であり、平成26年3月31日までに着工する物件に限る。1戸当たり最大75万円）

モデル対象地区

住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業の対象地区

- 札幌市厚別区青葉町全域
（青葉地区全域、厚別中央地区一部）
- 札幌市厚別区もみじ台地区全域
（町名：もみじ台東、西、南、北）
- 北広島市北広島団地全域

※無料の相談・住宅検査、国補助金対象となるのは、事務局が受付・住宅所有者面談・事業手続き等を行った場合に限り、

【お客様受付・問い合わせ】

事務局（北海道R住宅コーディネーター）：(株)シー・アイ・エス計画研究所

札幌市北区北10条西3丁目13番地 TEL.011-706-1138 FAX.011-706-1137

北海道R住宅ホームページ：<http://hokkaido-r.jp>

郊外型住宅団地を考える まちづくりフォーラムの開催！！

地域の高齢化などで空き家の増加が見込まれる「郊外型住宅団地」のまちづくりを考えます。
ぜひ、ご参加ください（入場無料）

～厚別区青葉町・もみじ台地区と同じように、高齢化・人口減の課題をかかえつつ、
既存住宅の活用・流通などを通して、地域の活力維持・再生に取り組んでいる事例などを紹介します～

（仮称）郊外型住宅団地まちづくりフォーラム

開催日：2014年2月11日（火）祝日 13：00開場
時間：13：30～16：00（予定）入場無料（定員150名（予定））
場所：厚別区民センター 区民ホール 住所：札幌市厚別区厚別中央1条5丁目3-14

プログラム（詳細は調整中）

13:30・・・開 会／主催者挨拶

13:40・・・事例発表①：横浜市建築局 課長補佐：大友 直樹 氏

（仮テーマ）持続可能な住宅地モデルプロジェクト～地域課題の解決を図る「横浜モデル」の構築
～地域特性を踏まえ、地域、民間事業者、行政、大学等が連携しながら、地域の課題の解決に取り組み、
住民が安心して暮らし続けられる、持続可能な魅力あるまちづくりに取り組んでいる事例～

- 横浜市の4つのモデル地区 ・青葉区たまプラーザ駅北側地区（東急電鉄との連携）
・磯子区洋光台周辺地区（UR都市機構との連携）
・緑区十日市場周辺地域（横浜市主導による土地活用）
・相鉄いずみ野沿線地域（相鉄グループとの連携）

14:40・・・事例発表② 豊かに暮らすリフォーム工事の紹介

～国土交通省の補助対象となる、性能を高めたリフォーム工事（北海道R住宅）について、道内の事例紹介～

15:30・・・国土交通省採択プロジェクトの解説

：北海道R住宅事業者ネットワーク事務局長：服部 倫史（北海道R住宅コーディネーター）

16:00・・・閉 会

参加の申込（事前申込）のお願い

この用紙をファックスしてください

FAX. (011) 706-1137 (株)シー・アイ・エス計画研究所 行

※事前申込がなくても当日の参加・入場は可能ですが、できるかぎり事前申込をお願いします。

参加者の氏名	ふりがな	ふりがな	ふりがな
住所			
電話番号	(-)		

受付事務局（北海道R住宅コーディネーター）：(株)シー・アイ・エス計画研究所

札幌市北区北10条西3丁目13番地 TEL.011-706-1138 FAX.011-706-1137

事業主体・主催：北海道R住宅事業者ネットワーク・団地型空き家流通部会

団地部長：竹内建設(株) 部会員：(株)札都 (株)三五工務店 太平洋建業(株) (株)沢井建築工房
(株)シー・アイ・エス計画研究所 三王建設興産(株) (株)森栄建設 デル蝦名建業(株)
連携団体：一般社団法人 北海道建築技術協会
連携研究機関：地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 北方建築総合研究所
オブザーバー：北海道(庁)